

整理No.

記載上の注意点

罹災証明書・被災証明書 交付申請書

足利市長 あて

申請受付ナンバリング
(災害ごとの通算No.)

【申請者】

令和 年 月 日

住所	〒 326-8601 足利市本城三丁目2145 ○○ハイツ201号室 電話 0284 (20) 2145	罹災住家等の居住世帯主 (又は所有者)との関係
現在の連絡先	現在の居住地を記入 (郵送交付先となります) 6-**** 足利市○○町****-** ○○荘105号室 電話 0284 (<input type="checkbox"/> 居住世帯主本人 <input checked="" type="checkbox"/> 居住世帯主の同居親族
申請者氏名	(フリガナ) 足利 花子	「り災証明」の交付対象は、原則世帯主名義で1枚 (複数必要となる場合は「原本証明」記載等にて対応) <input type="checkbox"/> 所有者(非居住)の同居親族 <input type="checkbox"/> その他(※委任状が必要)

※申請者が世帯主又は所有者と異なる場合に記入してください。	<input checked="" type="checkbox"/> 世帯主氏名 (フリガナ) <input type="checkbox"/> 所有者(非現住) 氏名 足利 太郎
-------------------------------	---

次のとおり申請します。

自己判定方式(写真等による判定)希望

【罹災住家等の状況】

罹災住家等の所在地	(<input checked="" type="checkbox"/> 上記住所と同じ) 〒
罹災住宅等の構造	<input checked="" type="checkbox"/> 住家 [木造 ・ 非木造 ・ プレハブ] <input type="checkbox"/> 工作物 [自動車車庫 ・ 物置小屋 ・ 垣 ・ 柵 ・ 塀] <input type="checkbox"/> その他 []
罹災状況	罹災年月日 令和 ** 年 9 月 1 日 罹災原因 豪雨 による
証明書の提出先	被災者生活再建支援制度等
申請添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 被害状況写真 <input type="checkbox"/> 被害修復見積書 <input type="checkbox"/> その他被害状況を証する書類 <input type="checkbox"/> 再発行 (原本:)

(罹災証明について)

- この証明は、災害救助の一環として、応急的・一時的な救済を目的に、市長が確認できる程度の被害について証明をするものです。(※民事上の権利関係には、効力を有するものではありません。)
- 「罹災程度」は、住家を対象として一棟ごとに、母屋の屋根・壁・構造等の部位別に表面に現れた被害を観察して判定します。表面に現れない被害(例:地中の杭の折損、壁・構造体等の内部素材そのものの被害等)がある場合には、この証明の「罹災程度」と異なることもあります。
- 集合住宅等の場合、一棟全体で判定しますので、各区画、各部屋によっては、この証明の「罹災程度」と被害の程度に差が生じる場合があります。
- 母屋に付随する家財道具や、外構(例:門・門柱・門扉・塀等)は、この証明の対象外となります。
- 自己判定方式とは、被害が軽微で明らかに「準半壊」前提となります。自己判定方式を採用する場合、被災者生活再建支援制度の適用が困難となります。

発行方法記録は、次に従い記録します。
様式2…電算出力による「罹災証明書」にて交付
様式3…電算出力による「被災証明書」にて交付
交付方法は「対面」または「郵送」のいずれか記録します。

【市確認欄】

本人確認	<input checked="" type="checkbox"/> 運転免許証	<input type="checkbox"/> 住民基本台帳カード	世帯CD	発行方法	<input checked="" type="checkbox"/> 様式2 (対面 ・郵送)
	<input type="checkbox"/> 健康保険証	<input type="checkbox"/> 在留カード	世帯主の 基本CD		<input type="checkbox"/> 様式3 (対面・郵送)